



広報

いずみ

'95 Spring

No. 409

平成7年4月10日
(年4回発行)

発行：和泉村役場・編集：総務課
〒912-02
福井県大野郡和泉村朝日16-3-4
TEL (0779) 78-2111

平成7年4月1日現在：総人口 850人・男 403人・女 447人・出生 1人・死亡 0人・転入 4人・転出 4人・世帯数 291世帯



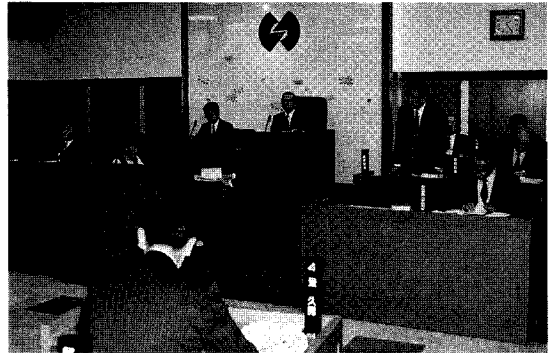
九頭竜保養の里
ファミリーケビン
オープン!!

豊かな自然とやすらぎの里

いずみ 福井県立自然公園-九頭竜

WOOD'Y LAND IZUMI

平成7年度 予算概要及び村長施政方針 (抜粋)



三月八日から十四日まで開かれた村議会定例議会で、平成七年度の一般会計並びに特別会計予算が承認されました。一般会計及び特別会計の予算総額は二十六億五千三百八万円、対前年度比二億七千四百七十六万五千円、九・四%の減額となりました。

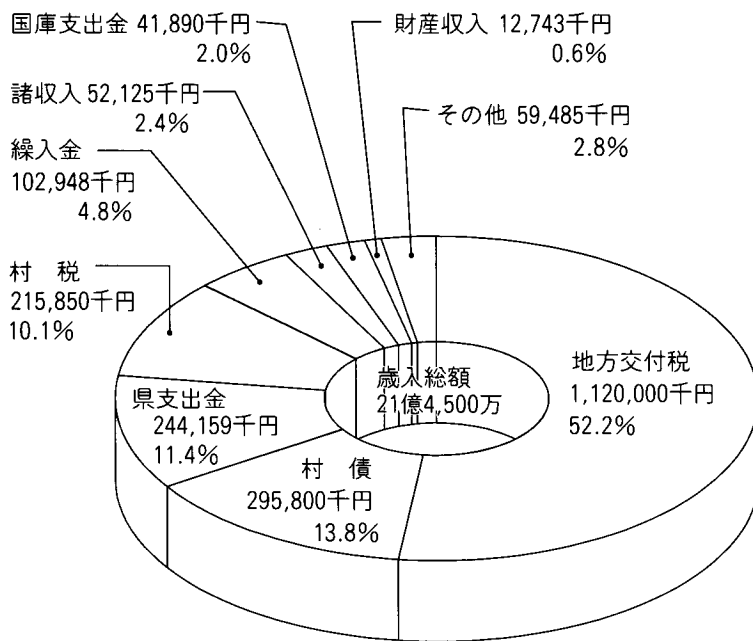
一般会計は二十一億四千五百万円、対前年度比十四・九%の減額予算となりました。主な事業は、新山村振興対策事業で体験農園の整備に三千万円、今年度から二年継続事業のファミリーリゾート整備推進事業では一億四千万円を

計上いたしております。特別会計では、簡易水道事業会計で継続して改良を進めております朝日地区簡易水道工事に二千七百五十万円、後野地区簡易水道につきましては水源確保の為、横ボーリング経費三百八十万円を計上いたしております。

観光事業会計では、貸付金八千万円を計上し預託制度を通して、公園施設管理公社の円滑な運営に資するとともに、村と公社とが一体となり初期の目的達成のため努力を重ねてまいりたいと存じますし、公社自らも鋭意努力され一日

表1

予 算 額	前 年 比
	当 初 費 伸 び 率
一般会計	△ 14.9%
特別会計	24.6%
合 計	△ 9.4%

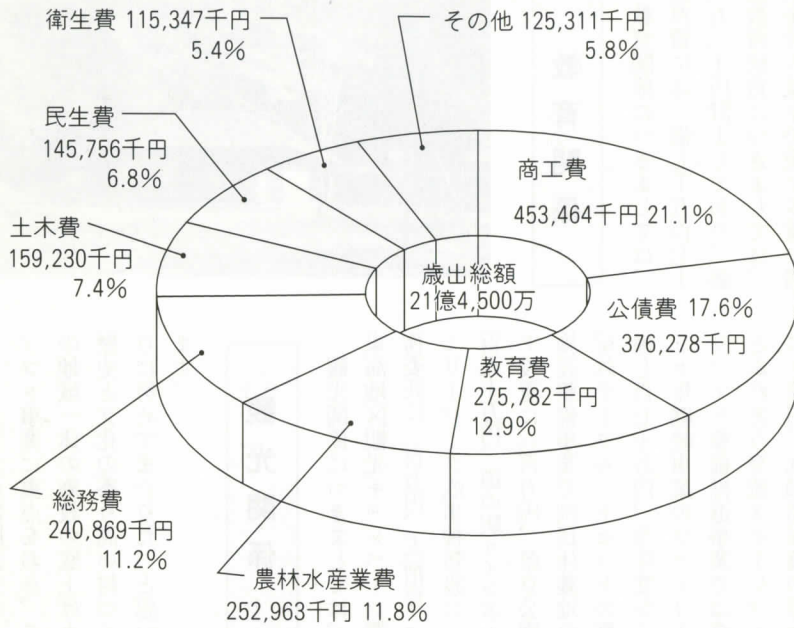


も早い企業努力により、公社の健全な運営を願っているところであります。

国民健康保険事業会計、診療所事業会計、老人医療事業会計につきましては、実績を勘案して所要の額を計上いたしております。

一般会計の歳入予算につきましては、次のとおりです。

- ◆ 村 税 二二五、八五〇千円
- ◆ 地方譲与税 一五、九〇〇千円
- ◆ 地方交付税 一、一二〇、〇〇〇千円
- ◆ 国庫支出金 四一、八九〇千円
- ◆ 県支出金 二四四、一五九千円



- ◆ 財産収入 一、七四三千元
 - ◆ 繰入金 一〇二、九四八千元
 - ◆ 繰越金 二〇、〇〇〇千元
 - ◆ 諸収入 五二、一二五千元
 - ◆ 村債 二九五、八〇〇千元
 - ◆ その他 二三、五八五千元
- 以上を計上いたしました。
不足額の一億二千二百九十四万八千円につきましては、財政調整基金繰入金等からの繰入一億二百九十四万八千円と前年度会計からの繰越金二千万円を見込みまして、収支の均衡を図ったものです。

主な事業

農林水産業関係

農林水産業費においては、ふるさと・水と土保全モデル事業で四百万円を計上しておりますが、この事業ではハード事業を実施することにより集団共同活動の活性化を図ることが出来るモデル的な地区を選定し、各種事業を推進するための計画策定費や測量試験費等の経費となっています。

新山村振興対策事業では体験農園の整備を三千万円で計画し、他市町村との地域間交流を一層深めようとするものです。

漁業組合の委託料は、発電水利権の更新に伴い河川維持流量が確保されますので、今後の河川等の活用手段について調査研究に要する経費として五十万円増額となっております。また、次期むらおこし事業に対応するため、調査・設計費を百万円計上しております。

中山間地域活性化推進事業

生活環境関係

では基金造成に一千五百万円を計上しておりますが、これは活力ある村づくりを推進する中山間地域活性化推進事業に要する経費に充てるための基金であり、農用地・森林の保全並びに農林地の活性化を推進するための事業、就業機会の増大のための事業、農林業人材育成確保のための事業を実施するためのものです。

生活関連施設整備では、土木費に昭和六十年購入のロータリー除雪車の更新に二十九百万円、特殊改良一種事業として昨年着手しました村道川合線の幅員改良に三千万円を計上し早期完成に務めることとしました。

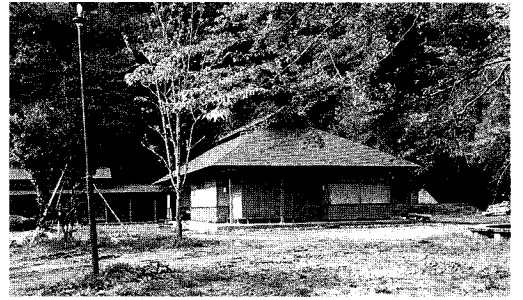
河川関係には、継続して地方特定河川整備事業で大納川の修景整備に一千万円を、また、発電水利権の更新で河川維持流量が確保されることに伴い、河川環境整備に工事請負費一千五百万円、機器借上

料三百万円で河床等の整備を進めてまいります。

また、民生費では小児化対策として既存の出産祝金を大幅に見直し、出産奨励金制度をスタートさせることといたしました。結婚祝金につきましても上積みをしてまいります。

老人福祉施策につきましまして、老人福祉センターの本来の目的に沿った活用を図るため、百三十五万円を投資し、老人の温泉入浴サービスを老人福祉センターにおいて実施することとしました。





教育関係

教育関係につきましては、教育費には二億七千五百七十八万二千円計上しており、義務教育経費につきましては、生徒数の減少で種々多難な問題を抱えておりますが、どのような環境にあらうとも教育の後退は許されるべきものではないとの観念から、所要の額を計上しておりますし、社会教育についても同様であります。

歴史と文化の地域づくり事業は、グリーンセンターを仮称化石館として改修をはかる

とともに青葉の笛関連では、ソフト事業に重点をおき、この地域一体の施設の底上げと歴史と文化の香り高い村づくりに努めてまいりたいと思っております。

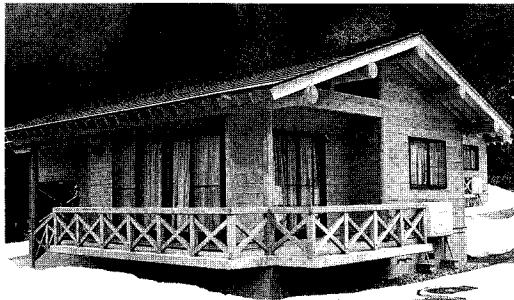
観光関係

観光関係につきましては、東海地区観光キャンペーン業務委託に三百万円、天狗岩ファミリーパーク炊事棟新設に二百五十万円、道の駅サインボード設置に六百万円、県立公園施設整備事業で国民休養地の屋外テーブル二十セットの整備七百七十万円、今年度から二ヶ年継続事業のファミリーリゾート整備推進事業では森とふれあう交流ステーションに一億円、九頭竜保養の里ヶビン広場の修景に四千万円を計上し、誘客の一層の拡充と諸施設のグレードアップを図ってまいります。



当面する諸問題と村づくり

平成七年度の国の予算及び財政投融资計画は、人口の高齢化や国際社会における我が国の責任の増大など、今後の社会経済情勢の変化に財政が弾力的に対応していくため、引き続き健全な財政運営を確保しつつ、公債残高が累増しないような財政体質を作り上げていくことが基本的な課題であるという考え方の下に、財政体質の歯止めなき悪化につながりかねない特例公債の



発行を抑制するため、従来にも増して徹底した歳出の洗直しに取り組む一方、限られた財源の中で資金の重点的・効率的な配分に務め、質的な充実に配慮することとしており、地方団体に対しても国と同一の基調により歳出を極力抑制するとともに、一般行政経費の節減合理化、定員及び給与についての適切な管理等を行うことにより、財源の重点的かつ効率的な配分を行い社会資本整備の着実な推進に配慮しつつ、節度ある財政運営を図るよう要請し、地方財政計画の規模を対前年度比四・三%増の八十二兆五千百億円としております。

しかし、これらを閣議決定した後の一月十七日に発生した阪神・淡路大震災の早期復旧・復興が国政の急務である現状を踏まえるとき、さらに厳しい財政状況にならうと予測せざるを得ません。

地方財政を取り巻く環境は、

我が国経済が緩やかな回復の方向に向かっているものの、税收に反映するところまでには至っておらず、依然厳しい状況にあり、さらに、地方債残高の累増による公債費負担は増加の一途にあります。

一方、自主的・主体的な地域づくりの推進、生活関連社会資本等の整備・少子・高齢化社会、情報化・国際化への対応など、行政需要はますます多様かつ増大しています。

このような状況下で社会経済環境の変化に対応していく簡素にして効率的・弾力性のある財政構造を維持していくためには、住民参加の視点を重視した推進体制のもとで、地方行政の抜本的な改革を進めていくことが急務であり、行政リストラの推進をはじめ、徹底した経費の節減合理化を図るとともに、重要政策課題へは財源の重点的な配分を行うことが求められております。

平成7年度における主な事業

一般会計

(単位:千円)

款	事業名	事業費	財源内訳				備考	補助対象 基本額	補助率	
			国庫支出金	起債	その他	一般財源			国	県
総務費	広報事業	4,546				4,546	広報誌「いずみ」及び有線放送			
	村有林保育事業	4,801	1,780			3,021	除間伐16.7ha	3,560		1/2
	村営バス運営事業	12,609			2,100	10,509	2路線運行業務			
	コミュニティ助成事業(宝くじ助成金)	3,225			2,400	825	グラウンドピアノ、野球備品、サッカーゴール	2,400		宝くじ 助成金
	庁舎改造事業	31,000	4,500	20,000		6,500	3階改修、玄関自動ドア化	9,000		1/2
	「シャンソン村」里づくり事業	1,500				1,500	シャンソン村運営委員会助成			
民生費	生活安定対策事業	11,000			11,000					
	住宅資金貸付事業	2,000				2,000				
	定住促進対策事業	850				850	出産奨励金			
衛生費	葬斎場実施設計委託	4,500				4,500				
	合併処理浄化槽事業	6,500	3,970			2,530	合併浄化槽設置補助 5基	3,956	1/3	1/3
農林水 産業費	農村基盤総合整備事業	4,270	2,775		427	1,068	換地費	4,270	1/2	15/100
	県単土地改良事業	10,000	3,000			7,000	板倉 外	10,000		3/10
	山村振興対策事業	30,000	18,000	12,000			体験農園	30,000	1/2	1/10
	県単林道改良事業	60,000	30,000	30,000			荒島線 外 3路線	60,000		1/2
	特用林産産地化形成事業	11,168	6,980	1,396		2,792	マイタケ工場舗装 外 全体計画 92,000千円	13,960	1/2	1/10
	県単作業路整備事業	3,500	1,500			2,000	角野前坂	5,000		3/10
	淡水魚放流事業	2,500				2,500	アマゴ、イワナ、アユ放流			
	中山間地域活性化推進事業	20,590	10,000		4,528	6,062	積立金 外	15,000	1/3	1/3
	産業就業対策事業	1,600				1,600	就業奨励金			
	商工費	商工振興資金貸付事業	25,000			25,000		商工振興資金 18,000 商工観光施設整備資金 7,000		
九頭竜万本桜推進事業		2,000				2,000				
九頭竜新緑まつり事業		3,000				3,000	5月20、21日			
九頭竜紅葉まつり事業		12,611				12,611	10月28、29日			
九頭竜ゆきまつり		4,796				4,796	2月11日			
九頭竜保養の里整備事業		40,000		39,000		1,000	ケビン広場前緑地整備			
道の駅「九頭竜」整備事業		6,000	3,000			3,000	「道の駅」サインボード設置			1/2
ファミリーリゾート整備促進事業		100,000	50,000	50,000			森とふれあう交流ステーション	100,000		1/2
土木費	国県道等改良事業負担金	2,000				2,000				
	特殊改良一種事業	30,000	15,000	15,000			村道川合線幅員改良	30,000	1/2	
	地方特定河川整備事業	10,000		7,500		2,500	大納川 修景整備、散策路舗装			
	河川等環境整備事業	15,000				15,000	九頭竜川 河床整形			
	除雪車整備事業	29,000		28,000		1,000	ロータリー車更新			
教育費	クロスカントリースキーコース整備事業	57,287		53,000		4,287	コース5.0km ゲレンデ整備車 外			
	歴史と文化の地域づくり事業	83,792	40,000	36,000		7,792	グリーンセンター改修 外	80,000		1/2
災害復 旧 費	林道施設災害復旧事業	11,744	10,769			975	野々小屋線(過去災)			91.7
	公共施設災害復旧事業	18,000	12,006	5,300		694	下半原線 外 3路線		66.7	

特別会計

款	事業名	事業費	財源内訳				備考	補助対象 基本額	補助率	
			国庫支出金	起債	その他	一般財源			国	県
簡易水道会計	朝日地区簡易水道改良工事	27,500	26,652			848	水力交付金事業			
観光会計	和泉村公園施設管理公社運営資金預託金	80,000			80,000					
診療所会計	医療機械整備事業	9,064		7,000	1,300	991	超音波診断装置			

第156回

和泉村議会三月定例会 議案三十一件、承認一件、 議員提出一件、を可決

第百五十六回和泉村議会議定例会が、三月八日から十四日までの五日間の会期で開かれました。

この定例会では、条例の制定や一部改正を始め、各会計補正予算など三十一件、承認一件、議員提出一件が上程され、いずれも原案どおり可決されました。

内容は次のとおりです。
◆専決処分した事件の承認を
求めることについて

これは、現年発生した林道災害復旧事業において、林道春木谷線他二路線四箇所に係る工事請負費等に一千五百三十一万六千円を去る一月二十五日に専決処分に
より補正したものです。

◆和泉村職員の勤務時間及び
休暇等に関する条例の制定
について

これは、従来からあった職員の勤務時間に関する条例と休日及び休暇に関する条例が一本化されたのに加え、介護休暇の新設と休日

に勤務した職員に代休日や指定し休暇を与えると言う内容であります。

◆和泉村苗資料館設置条例の
制定について

これは、本年度において、完成する苗資料館の目的や名称及び位置を始め、管理や入館料等を定めるための条例制定です。

◆和泉村中山間地域活性化推
進基金条例の制定について

これは、国県村がそれぞれ五百万円を負担し、千五百万円を基金を設け、和泉村の活力ある村づくりを推進する中山間地域活性化推進事業を行うため、その管理や運用益金の処理及び処分等を定めるための条例制定です。

◆和泉村ふるさと活性化基金
条例の制定について

これは、和泉村の特性を活かし、独自の・個性的な魅力ある地域づくりを行うため、二億五千万円で「和泉村ふるさと活性化基金」を設置するための条例制定

◆和泉村職員定数条例の一部
改正について

これは、教育委員会の所管に属する等で十人とあったものを「学校その他の教育機関の職員」とし、九人に、また、診療所の職員四人とあったものを五人にそれぞれ改めるものです。

◆和泉村特別職の職員の給与
及び旅費等に関する条例の
一部改正について

これは、村長・助役・村議会議員の給与及び報酬を改正するもので

・村長 六十五万円を七十万円
・助役 五十一万円を五十五万円
・議長 二十二万円を二十四万円
・副議長 十八万円を十九万五千円
・議員 十七万円を十八万五千円

に平成七年四月一日より、それぞれ改められるものとす。

◆教育長の給与及び旅費等
に関する条例の一部改正につ
いて

これは、教育長の給与を改正するもので、

四十万円を四十三万円に平成七年四月一日より改められるものです。

◆和泉村一般職の職員の給与
に関する条例の一部改正に
ついて

これは、字句の改正と休日に勤務した場合における休日給の支給と支給割合を定めるための改正です。

◆和泉村税条例の一部改正に
ついて

これは、固定資産税の第一期分の納期について、従来、四月一日から四月三十日までとなっていました、が、五月一日から五月三十日までに変更されたのを始め、阪神、淡路大震災に係る雑損控除額等の特例条項が加えられました。

◆和泉村定住促進対策条例の
一部改正について

今回の改正は、「出産手当」を「出産奨励金」に改め、その額も次のように改められました。

・第一子及び第二子は五万円
・第三子は五万円
・第四子以上は百万円

結婚祝金についても三万円から十万円に地元産業就業奨励金も次のように改められました。

◆和泉村乳幼児医療費助成に
関する条例の一部改正につ
いて

◆和泉村身体障害者医療費助
成に関する条例の一部改正
について

◆和泉村母子家庭等医療費助
成に関する条例の一部改正
について

◆和泉村国民健康保険税条例
の一部改正について

交付対象者		奨励金
若者 (満25歳以下)	① 農協、森林組合、漁協、商工会、公社等公共的団体に新規に就業した者	100,000 円/人
	② 上記以外の民間中小企業等に新規に就業した者	300,000 円/人
	③ 村が誘致した企業等において、勤務地が村内に限定されることを条件に新規に就職した者	300,000 円/人
Uターン者 Iターン者 (満40歳以下)	単身者 (上記①に就業した者)	100,000 円/人
	扶養家族を有する者 (上記①に就業した者)	300,000 円/人
	(上記②③に就業した者)	1,000,000 円/人

・本村に1年以上継続し、住所を有し居住するもので、本村に永住することの意志表示をした者であること。
・村内の産業に一年以上継続して就業している者であること。

これら、三つの条例改正はいずれも療養の給付、入院時食事療養費、特定療養費、訪問看護療養費、家族療養費等が新たに助成の対象となったものです。

今回、被保険者均等割額世帯別平等割額及び保険税の軽減額がそれぞれ改正されたのを始め、村長は必要があると思われる者に対し、保険税の一部又は全部を減免することができると言う条文が新たに加えられました。

◇和泉村野外総合レクリエーション施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について
九頭竜保養の里整備事業で整備していた下山区のファミリーケビン十棟が完成し、利用料金を一棟一泊一万五千元、休憩(二時間)四千元と定めたのを始め、和泉前坂家族旅行村のオートキャンプ場、トレーラーホーム等の料金設定やその他施設等において一部料金改正がありました。

◇和泉村過疎地域活性化計画について
今回、平成七年、平成十一年までの計画が示され承認されました。

◇平成七年度和泉村一般会計補正予算(第六次)
今回、ふるさと活性化基金への積立金二億五千万円を始め、二億五千二百六万八千円が追加され、歳入歳出予算の総額が歳入歳出それぞれ、三十億八千七百十

一万一千円となりました。
◇平成七年度和泉村簡易水道事業特別会計補正予算(第四次)
朝日簡易水道改良工事費委託料等で九十二万円が追加補正されました。

◇平成七年度和泉村国民健康保険事業特別会計補正予算(第五次)
今回、一般・退職被保険者高額療養費において、九

十万円減額されたのを始め、疾病予防費等でも減額されるなど、百四十七万七千円が減額補正され、歳入歳出予算の総額が歳入歳出それぞれ、八千二百八万三千円となりました。

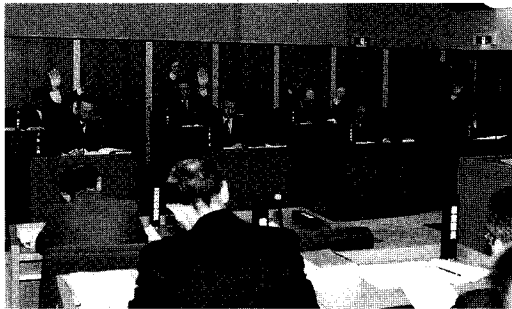
◇平成七年度和泉村診療所事業特別会計補正予算(第五次)
今回、十一万七千円が追加され、歳入歳出予算の総額が歳入歳出それぞれ九千

百八十九万六千円となりました。
◇平成七年度和泉村老人医療事業特別会計補正予算(第三次)
今回、医療給付費等において六百三十万九千円が追加され、歳入歳出予算の総額が歳入歳出それぞれ七百八十七万七千円となりました。

◇平成七年度和泉村観光事業

特別会計補正予算(第四次)
今回の主なものは、和泉村公園施設管理公社への施設管理委託料として四千三百五十万円を始め、土地借上料、保険料などが追加されたのに対し、職員手当等において、五十万四千円減額されるなど四千三百三十三万九千円が追加補正され、歳入歳出予算の総額が歳入歳出それぞれ二億七千七百七十五千円となりました。

◇平成七年度和泉村一般会計及び特別会計予算について
固定資産評価審査委員会の選任について
任期満了に伴う固定資産評価審査委員会委員に上大納の番屋喜代志さん(再任)



が選任同意されました。人権擁護委員の推せんにつき意見を求めることについて
昨年十二月十日付けで、川合の平野まさえさんが一身上の都合により辞任されましたので、その後任に朝日の新屋芳江さんが推せん同意されました。

◇和泉村地域交流センターの設置および管理に関する条例の一部改正について
今回、宿泊利用料金等が次のように改正されました。

1 宿泊利用料金(1人当たり)

利用者区分	宿泊料	食 事 料		入浴料
		朝 食	夕 食	
大 人	6,000円	1,500円	4,000円	500円
小 人	4,000円	1,500円	4,000円	250円

※ シーズン料金(4/28~5/4,7/21~8/31,12/24~1/15)は、上記料金に2,000円プラスとする。
※ 1室の利用が少数のときは、割増料金を徴収することができる。

※ 議員提出による意見書は次のとおりです。

◇地方分権の推進に関する意見書の提出について
意見書はいずれも採択となり、地方自治法第九十九条第二項の規定により関係省庁へ提出することになりました。

◇一般質問について
一般質問については議会だよりで具体的に掲載させていただきますので、今回は質題のみ紹介させていただきます。

登久男議員
災害対策と危機管理体制について

末永彦治議員
木工施設の運営と今後の後継者育成について

九頭竜湖駅裏の観光施設への道路整備について

吉川秀夫議員
地方分権について、今後の村政推進について

中山正治議員
朝日小学校の老朽化について

大納小学校の生徒減少について

両小学校の統合問題等、小学校の諸問題について

清水一英議員
村長と語る会の実施について

奥越J A合併に伴う自治体の取り組みについて

大納小学校長に 加藤英紀氏 四月一日付教職員異動

四月一日付で本村の学校教職員が異動があり、次のとおり着任されました。(敬称略)

《転入》

- ◆朝日小学校
教諭 川田伸行 (上庄小)
教諭 宮本徹也 (新採用)
講師 飯田吉則 (新任)
- ◆大納小学校
校長 加藤英紀 (有西小)
- ◆和泉中学校
教諭 伊藤幸市 (陽明中)
教諭 水野公敏 (新採用)
養護教諭 宮村美紀代 (〃)



講師 平野由香里 (新任)

《転出》

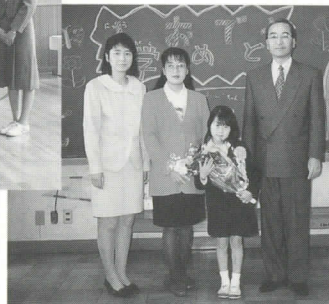
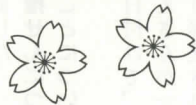
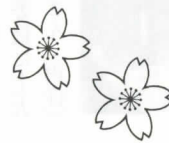
- ◆朝日小学校
教諭 浦田哲夫 (下庄小)
教諭 武田宣弘 (有南小)
教諭 松田恵子 (六呂師小)
- ◆大納小学校
校長 砂田正一 (六呂師小)
- ◆和泉中学校
教諭 勝矢和宏 (開成中)
養護教諭 北野有佳里 (上志比中)
講師 山口忠範 (気比中)
- 《退職》
教諭 河合美和 (和泉中)

大野地区消防署 和泉分遣所 職員一部異動

四月一日付で和泉分遣所職員の一部異動がありました。(敬称略)

- 《本部転出》
消防士長 谷口利和
《新配属》
消防士長 石田純也

九名のみなさん ご入学おめでとうございます。



朝日・大納両小学校では、四月一日(土)、午前九時より新入生を迎え入学式が行われました。
今年めでたく入学した児童は、次のとおりです。(敬称略)

名	前	保護者	住所
山	めぐみ	雄三	下山
谷	悠佳子	弘典	下山
末	永 千尋	勝士	朝山
谷	口 真美	久和	朝山
今	田 龍太	龍治	朝山
清	藤 聖子	昇	朝山
奥	守 将太	治和	朝山
坂	下 香	雅彦	朝山

平成六年度 村長表彰

多年にわたり、和泉村の伸展に貢献された方々の表彰式が二月二十四日(金)、ふれあい会館にて挙行されました。

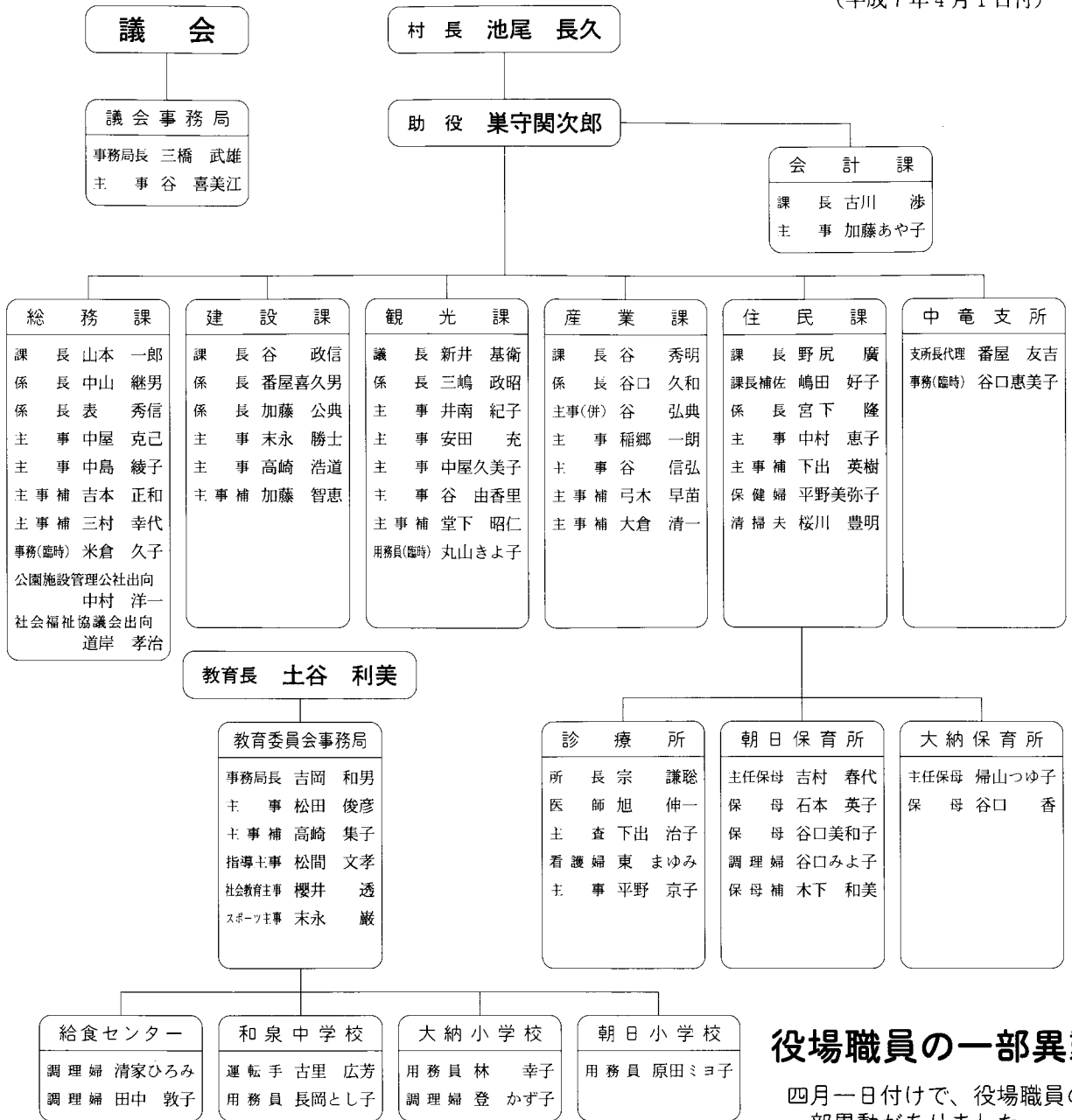
また、村長より永年社会教育・学校教育に貢献されました、洞口幸夫氏に感謝状が送られました。(敬称略)

- ◎村長表彰 (永年勤続)
新井基衛 (川合) (三十年)
阿部定子 (朝日) (二十年)
宮下 隆 (〃) (〃)
林 幸子 (上大納) (〃)
中村恵子 (朝日) (〃)
婦山つゆ子 (大野市) (〃)
吉村春代 (〃) (〃)
土谷利美 (朝日) (十二年)
登 久男 (上大納) (〃)



平成7年4月 人事異動に伴う組織図

(平成7年4月1日付)



役場職員の一部異動

四月一日付けで、役場職員の一部異動がありました。

- ※社会福祉協議会出向
道岸孝治
- ※産業課
係長 谷口久和 (建設課)
主事補 弓木早苗 (教育委員会)
- 主事補 大倉清一 (観光課)
- ※総務課
主事 中屋克己 (住民課)
- ※建設課
主事 高崎浩道 (観光課)
- ※観光課
主事 谷由香里 (総務課)
主事補 堂下昭仁 (産業課)
- ※住民課
主事補 下出英樹 (総務課)
- ※教育委員会
主事補 高崎集子 (産業課)
- ※和泉中学校
用務員 長岡とし子 (朝日小学校)
- ※朝日小学校
用務員 原田ミヨ子 (和泉中学校)
- ◎退職職員
三月三十一日付
嶋田直子 (朝日保育所)
阿部定子 ()
- ◎新採用職員
総務課主事補 三村幸代
朝日保育所保母補 木下和美

平成六年度 教育研究顕彰 受賞者決まる

平成六年度和泉村教育研究
顕賞の受賞式が、二月二十四
日(金)ふれあい会館にて行われ
ました。

この章は、創意と工夫に満
ちた教育活動推進に顕著な業
績があった教職員や児童生徒
に贈られました。

賞を受けた方々は、次のと
おりです。

◎教育奨励賞

- ・古川令子(朝日小学校教諭)
- 「学校通信による

学校と家庭の連携」



◎受賞

- ・栗田孝子(朝日小学校養護教諭)
- 「学校保健委員会を

通しての健康教育」

- ・竹内希代子(大納小学校養護教諭)
- 「保健だよりを通しての

ネットワークづくり」

- ・石崎隆幸(和泉中学校教諭)
- 「生徒の自己実現のための

進路指導」

- ◎音楽奨励賞
- ・谷口好美(大納小学校五年)
- 「第46回県音楽コンクール

県文化協議会賞受賞」

- ◎賞詞
- ・谷口みさ希(大納小学校二年)
- 「ケイトウの継続観察による

成長記録

- ・三橋友里子(朝日小学校五年)
- 「なるほどザIZUMI

郷土資料づくり」



- ◎優秀選手賞
- ・長崎 誠(和泉中学校三年)
- 「第32回県中スキー競技

大回転第二位

- ・東比沙子(和泉中学校二年)
- 「第47回県民体育大会」

- ・木下尚子(和泉中学校二年)
- ・中村志帆()
- ・三橋智寿子()
- 「第47回県民体育大会冬季大会

- クロスカントリ
- 中女子リレー第三位

- 平成六年度 奥越地区
- ふるさとづくり大会

二月十二日、和泉村ふれあ

い会館で、美しい奥越を創る

協会主催の平成六年度奥越地

区ふるさとづくり大会が行れ

ました。

大野・勝山・和泉村の三地

区から百二十名あまりの参加

がありました。

大会では県民指標が唱和さ



表彰式では、市・村民運動
優良実践者個人五人、団体七
グループが、また「クリーン
大作戦優良実践者二団体」が
表彰されました。

和泉村からは、下出定幸さ

んがふるさと運動で表彰され

ました。

下出さんは、九頭竜昇龍太

鼓の普及のために、大納小学

校での親子太鼓の指導をはじ

めどんな人でもできるように、

さまざまな工夫で普及活動に

尽力されました。

また、日頃住みたくなる町

三六〇〇として活動されてい

る四地区の実践発表があり、

アトラクションでは、和泉篠

笛の会が篠笛の演奏で会場の

聴衆を魅了しました。

平成6年度 奥越愛護センター

善行青少年表彰 上大納地区子供会表彰される

三月二十三日、
奥越愛護センター
(仲村茂春所長)
において、善行青
少年活動の表彰式
が行なわれ和泉村
からは、上大納地
区子供会十三名が、
環境美化で表彰さ
れました。

上大納地区子供
会は夏休みのラジ
オ体操終了後に毎
日、地区のお年寄
りが草むしりされ
ていたのを見てだ
れからともなく自
主的に草むしりを
休みなく行いました。

地域の中で、自然におこな
われた環境美化であることが
認められました。

表彰式には、上大納地区子
供会を代表して番屋久美子さ
んが表彰状を受けとりました。



公民館活動 料理教室 開催される

中央公民館では、三月一日、十五日に魚をテーマとした料理教室を開催しました。
一回目はいかを食材としていかめし、いかの天ぷらなど家庭ですぐにできる料理を行いました。



講師には、大野で料理店を経営されている宮地さんを迎え、いかは、剣先が食中毒になりやすい、天ぷらの時はあげる前に小麦粉をつけてからこるもをつけるなど、これぞプロという適格なアドバイスがありました。
二回目には、いわしを使った魚のさばき方を習い、すしを中心にした料理を行いました。

た。

公民館では、今年度もいろいろな活動を行う予定です。村民の皆様からご要望を反映した公民館活動を行いたいと思えます。ご要望がございましたら、公民館まで気軽にお知らせください。

1995年
世界体操
競技選手権
鯖江大会
十月一日開催

当村では大会を成功させるために、さまざまな支援・協力をしていきます。村民のみなさんのご協力をお願いします。

一市町村一カ国交流事業で当村は香港と交流会を行う他花いっぱい運動、大会の応援(二回につき村民五十名・四回)を予定しています。くわしい内容は八月にお知らせします。



募集

ふくい青年、女性に新たな発見の場と

ネットワークづくりの機会を提供します。

福井県主催 青少年・女性国際交流事業

募集期間：平成7年4月1日(土)～4月28日(金)

	第16回 近畿青年洋上大学	'95 国際青年の船	'95 国際婦人の船
訪問国	中国、韓国	ロシア、ウズベキスタン、フィンランド ドイツ、デンマーク	ロシア、ドイツ
実施時期	8. 7(月)～8. 19(土) 13日間	7. 25(火)～8. 4(金) 11日間	
募集定員	学生(一般団員) 80名 リーダー 4名	一般団員 71名 指導者 5名	27名
対象年齢 (7.4.1現在)	20～30名	31～40名	18～32歳 高校生を除く
参加者負担金	160千円	90千円	33～40歳 334千円 ▼モスクワ・ドイツ(ブラウバッハ)コース
▼モスクワ・沿海コース 262千円 ▼モスクワ・シルクロード 252千円 ▼モスクワ・フィンランドコース 288千円 ▼モスクワ・ドイツコース 338千円 ▼モスクワ・デンマークコース 364千円 各コースへの振り分けは、選考会後の参加者内定時に行います。			
☆市町村より助成がある場合もあります。			
事業内容	△船上におけるグループ活動、イベントを通じて近畿(京都、大阪、滋賀、奈良、兵庫、和歌山、三重、徳島)の青年と交流 △訪問都市の施設見学やホームステイによる交流	△訪問都市での社会施設見学 △ホームステイやホームビジット、交歓会を通じて現地のボランティアの人々と交流 (青年の船には、岐阜、滋賀、奈良、香川の各県青年も参加します。)	
選考	① 書類・作文審査 ② 筆記試験、面接審査：5月28日(日) 県立青少年センターにて		
研修	地方事前研修(6月) 総合事前研修(7月) 地方事後研修(9月) 今年はいずれも県内の会場です。	事前研修(6月) 事後研修(8月)	
その他	◇上記のほか、例年、自主的な事前活動があります。 ◇帰国後、それぞれの事後活動団体に加入します。		

申し込みに際しての、お問い合わせは、和泉村教育委員会まで

第18回村民スキー大会入賞一覧

【大回転】

小学男子1部				中学女子			
1位	山村直己	朝日小1年	24秒05	1位	東比沙子	和泉中2年	50秒52
2位	谷口裕亮	朝日小2年	24秒22	2位	山村麻衣子	和泉中1年	50秒59
3位	谷昭徳	"	25秒63	3位	長崎なつ子	"	50秒86
4位	番屋修平	大納小2年	33秒46	4位	谷和美	和泉中2年	53秒91
5位	木下恵介	朝日小2年	33秒66	5位	中村真祐美	"	55秒56
小学男子2部				5位 番屋久美子 和泉中1年 56秒03			
1位	末永浩嗣	朝日小4年	50秒69	中学男子			
2位	小坂祐幸	"	1分29秒92	1位	長崎誠	和泉中3年	43秒17
3位	木島瞬	"	1分33秒27	2位	川瀬日出男	"	45秒34
4位	加藤俊介	"	2分08秒25	3位	宮下貴義	和泉中2年	46秒53
小学男子3部				4位	朝日竜平	和泉中3年	48秒16
1位	長崎康弘	大納小5年	49秒33	5位	朝日元気	和泉中2年	53秒53
2位	山出裕幸	"	51秒44	6位	森尾翼	和泉中1年	53秒82
3位	東拓也	朝日小6年	53秒10	一般男子1部			
4位	田村英樹	大納小5年	1分00秒77	1位	加藤義則	電源開発	57秒17
5位	林洋平	朝日小6年	1分09秒85	2位	佐藤浩之	"	58秒32
6位	久保田徹	朝日小5年	1分12秒33	3位	山口忠範	和泉中	2分36秒06
小学女子1部				一般男子2部			
1位	小坂美貴	朝日小2年	33秒55	1位	加藤健三	電源開発	48秒77
2位	川勝あゆみ	朝日小1年	35秒32	2位	小坂時雄	"	52秒48
3位	森尾真名美	朝日小2年	35秒90	3位	勝矢和宏	和泉中	52秒69
4位	木下結貴	"	37秒27	4位	谷口久和	朝日	53秒19
5位	辻さゆり	大納小2年	38秒57	5位	谷樹能	"	53秒42
6位	坂下由佳	朝日小2年	49秒81	6位	久保田清二	貝皿	1分18秒1
小学女子2部				一般女子			
1位	宮原玲子	朝日小4年	1分04秒72	1位	谷喜美江	下山	1分19秒64
2位	長崎あき	大納小3年	1分09秒57	ファミリー1部			
3位	梶守美希	朝日小3年	1分10秒37	1位	谷口久和	祐亮	46秒69
4位	東沙裕美	朝日小4年	1分11秒72	2位	谷樹能	昭徳	47秒77
5位	道岸美和	"	1分12秒58	3位	小坂時雄	美貴	55秒58
6位	林美治	朝日小3年	1分31秒41	4位	谷口幸英	真名美	1分01秒72
小学女子3部				5位	辻善範	さゆり	1分04秒81
1位	宮下美由紀	朝日小6年	50秒00	6位	木下守弘	恵介	1分05秒20
2位	山村あゆみ	"	50秒52	ファミリー2部			
3位	三橋友里子	"	59秒01	1位	林治成	美治	2分39秒71
4位	辻香緒里	大納小6年	1分00秒76	ファミリー3部			
5位	谷口好美	大納小5年	1分00秒98	1位	久保田清二	徹	2分16秒04
6位	森尾佳寿美	朝日小6年	1分01秒24				

第16回

村民スキー大会

日頃の練習成果を発揮

恒例となりました村民スキー大会が二月四日(出)、五日(回)の日程で開催されました。参加者は小中学生が主ですが、わが子の、わが孫の滑る姿を見ようと父母・祖父母

の熱い声援をうけてチビツレーサーが、回転に、クロスカントリリーにと健闘し、楽しい一日を送りました。成績は次の通りです。(敬称略)



【距離】

小学男子1部				小学女子2部			
1位	谷口裕亮	朝日小2年	7分58秒02	1位	道岸美和	朝日小4年	8分47秒09
2位	谷昭徳	"	9分00秒04	2位	宮原玲子	"	8分48秒07
3位	山村直己	朝日小1年	9分03秒01	3位	長崎あき	大納小3年	9分27秒05
4位	番屋修平	大納小2年	11分17秒04	4位	東沙裕美	朝日小4年	9分59秒02
5位	表良平	朝日小2年	21分13秒06	5位	木下かおり	"	10分16秒05
小学男子2部				6位	中村西	朝日小3年	10分48秒06
1位	末永浩嗣	朝日小4年	8分14秒06	小学女子3部			
2位	清藤優	"	9分12秒04	1位	宮下美由紀	朝日小6年	6分52秒09
3位	小坂祐幸	"	11分38秒09	2位	宮原英子	"	7分11秒06
4位	表竜太	"	11分45秒08	3位	森尾佳寿美	"	7分19秒09
5位	木島瞬	"	12分25秒09	4位	辻香緒里	大納小6年	7分26秒06
小学男子3部				5位	表和恵	朝日小5年	7分53秒00
1位	東拓也	朝日小6年	14分11秒05	6位	谷口好美	大納小5年	7分53秒01
2位	道岸孝昌	"	14分45秒05	中学男子			
3位	田村英樹	大納小5年	15分10秒04	1位	洞口匡弘	和泉中1年	11分30秒06
4位	山出裕幸	"	15分35秒04	2位	久保田豪	"	13秒34秒02
5位	林洋平	朝日小6年	16分22秒03	3位	水谷真二	"	13分43秒04
6位	加藤慎司	"	16分22秒04	中学女子			
小学女子1部				1位	古川菜美	和泉中2年	11分51秒06
1位	谷口みさ希	朝日小2年	10分17秒03	2位	中村志帆	"	11分56秒02
2位	辻さゆり	"	10分17秒06	3位	谷口めぐみ	和泉中1年	12分12秒06
3位	森尾真名美	"	10分30秒06	4位	木下尚子	和泉中2年	12分20秒06
4位	表優子	"	11分44秒08	5位	林幸子	"	12分25秒06
5位	井南明恵	"	12分18秒01	6位	三橋智寿子	"	12分36秒07
6位	久保田美穂	朝日小1年	13分06秒04				
一般男子							
1位	吉本正和	上大納	6分19秒05	4位	勝矢和宏	和泉中	7分33秒05
2位	加藤健三	電源開発	6分28秒02	5位	川瀬義則	電源開発	9分56秒06
3位	西川論	和泉中	7分22秒06	6位	緒方照樹	"	10分05秒06



SPORT IZUMI SPORT IZUMI SPORT IZUMI

九頭竜スキー選手権開催

第16回

三月五日(日)、九頭竜スキー場にて、今年で十六回を数える九頭竜スキー選手権が開催されました。当日は天候にも恵まれ、県内外から百四十八名の参加で熱戦が繰り広げられました。村内参加者の入賞者は次のとおりです。



▶和泉中二年東比沙子さんによる選手宣誓



(敬称略)

- ▽中学女子の部
 - 三位 長崎なつ子 (和泉中)
 - 五位 東 比沙子 (〃)
 - 六位 山村麻衣子 (〃)
- ▽中学男子の部
 - 三位 宮下 貴義 (和泉中)
 - ▽一般男子の部
 - △二十五才未満
 - 五位 川瀬豊 (和泉クラブ)
 - △三十五才未満
 - 一位 谷弘典 (和泉クラブ)
 - 二位 谷信弘 (〃)



第一回 IZUMIクロスカントリースキー大会開催

第一回となるIZUMIクロスカントリースキー大会が三月十二日(日)、上大納のクロスカントリースキー場にて百九十二名の参加で行なわれました。

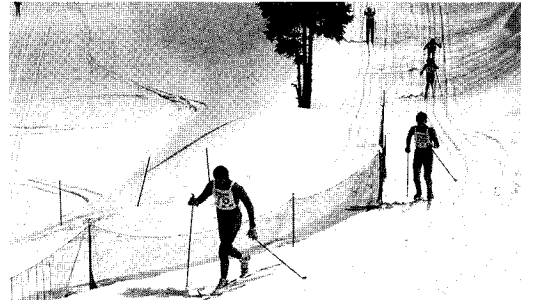
村内参加者の入賞者は次のとおりです。(敬称略)

- ▽五年生女子の部 1 km
 - 二位 表 和恵 (朝日小)
 - 五位 三橋友里子 (〃)
 - 六位 坂下明日香 (〃)
- ▽六年生女子の部 2 km
 - 二位 宮原 英子 (朝日小)
 - 三位 宮下美由紀 (〃)
 - ▽六年生男子の部 2 km
 - 六位 東 拓也 (朝日小)
- ▽中学女子の部 5 km
 - 五位 中村 志帆 (和泉中)



第47回

会会会 会会会 会会会
 大会 大会 大会
 冬季 冬季 冬季
 スキー スキー スキー
 クロス クロス クロス
 男女とも3位入賞



去る二月二十五日(土)・二十六日(日)の両日、九頭竜スキー場とIZUMIクロスカントリースキー場で第四十七回県民体育大会が開催されました。成績は次のとおりです。(敬称略)

- ▽中学女子
 - 二位 東比沙子 (和泉中二年)
 - 三位 谷 和美 (〃)

- ▽一般男子
 - 三位 谷 喜美江 (下山)
- ▽中学女子
 - 五位 長崎なつ子 (和泉中二年)
 - ▽高校男子
 - 一位 川瀬 豊 (後野)
 - 三位 松林 努 (朝日)
 - ▽一般男子三十五才未満
 - 四位 巢守 和義
 - ▽一般男子四十五才未満
 - 一位 末永 巖 (大野市)
 - 四位 加藤 正徳 (朝日)
 - ▽一般男子四十五才以上
 - 四位 加藤 健蔵 (電 発)
 - ▽一般女子
 - 五位 明石由香利 (朝日)
 - ▽クロスカントリースキー
 - ▽一般男子三十五才未満 8 km
 - 五位 鈴木 昌彦 (上大納)
 - ▽一般男子三十五才未満 4 km
 - 三位 米村 貴久 (大納小教員)
 - ▽中学女子
 - 三位 和泉中 (三橋智寿子・木下尚子・中村志帆)
 - ▽一般男子
 - 三位 (大谷誠史郎・米村貴久・鈴木昌彦・吉本正和)
 - ▽一般女子
 - 三位 (谷直子・松山友紀・河合美和)

三十年ぶり清流復活 発電水利権更新に伴い 四月一日から放水!



九頭竜川交流の石徹白川に建設された山原、石徹白両ダムの水が、三月三十日(木)、水利権の更新に伴い電源開発株式会社との水利権更新協定書調印が行なわれました。

協定内容は、維持流量最高値の毎秒約一トンとし放流は、水量を必要としない冬季の分を夏季に上乘せする形になり、五月から十月までの夏季は毎秒一・三トン、十一月から四月までの冬季は〇・六七トンとし、試算では水深が現在より十〜二十センチ深くなり、川幅も四〜十メートルあまりが広がる予定で、その他に協力金等の協定も結ばれました。



国勢調査 平成7年10月1日 総務庁統計局 福井県和泉村

【緊急活動状況】

種別	年別	平成4年	平成5年	平成6年	前年比増減
水難	出場件数	—	—	1	+1
	搬送人員	—	—	1	+1
交通	出場件数	13	29	17	-12
	搬送人員	15	30	23	-7
労働災害	出場件数	1	3	2	-1
	搬送人員	1	3	2	-1
運動競技	出場件数	3	2	1	-1
	搬送人員	3	2	1	-1
一般負傷	出場件数	21	21	19	-2
	搬送人員	23	18	19	-1
自損行為	出場件数	—	3	—	-3
	搬送人員	—	2	—	-2
急病	出場件数	17	16	14	-2
	搬送人員	14	16	17	+1
その他	出場件数	3	3	3	±0
	搬送人員	2	2	2	±0
合計	出場件数	58	77	57	-20
	搬送人員	58	71	65	-6

平成6年度中の火災・救急状況

平成六年中における村内の火災発生件数は三件でした。その内訳は、林野火災が一件、空地等の枯草が燃えたその他の火災が二件となっており、いずれも損害額は算出されませんでした。

林野火災では、たばこの不始末が原因で小谷堂の山林が五十アール焼損しましたが、幸いにも植林形には被害がおよびませんでした。

また平成六年中における村内の救急出場件数が五十七件、搬送人員は六十五人で昨年より二十件六

【日曜日別出場件数】

月別	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	急病	その他	合計
1		3			1	5	3	12
2						3		3
3		1				3		4
4		1			1	2		4
5		3			2	1		6
6			1			2		3
7		2	1			1		4
8	1	4			1	1		7
9		1				1	2	4
10		2			1	1	1	5
11					3	1		4
12							1	1
合計	1	17	2	1	19	14	3	57

【月別出場件数】

曜日	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	急病	その他	合計
月		3			3	2	1	9
火		2				3		5
水	1	3	1		1	1		7
木		1	1		1	2		5
金		2		1	1	2	1	7
土					6	2		9
日		5			7	2	1	15
合計	1	17	2	1	19	14	3	57

人の減少となりました。出場件数及び搬送人員の内訳は、一般負傷十九件(十九人)、交通事故十七件(二十三人)、急病十四件(十七人)となっております。そのほとんどを占めています。

なお、村民の搬送人員は十六人で全体の二十五%でした。

平成七年度 県政・青年広聴員

県政に対する要望、意見、苦情など、県と村民のパイプ役を務める県政広聴員、県政青年フォーラム推進員に次の方々が四月一日付で県より委嘱されました。

「対話ある県政」を目指し、いろいろなお質問、ご意見をお気軽にご相談下さい。

- ☆県政広聴員
林 治成(朝日) ☎ 〇七六—三三六
- 飯村則子(上夫納) ☎ 〇七六—二六六
- ☆県政青年フォーラム推進員
吉本正和(上夫納) ☎ 〇七六—二六六
- 高崎集子(伊月) ☎ 〇七六—二〇〇

たから版通信

ふくいの宝探し運動をバックアップする「誇りの国ふくい」デザインコミュニティでは、その活動を報せする「ウィズ・ユー」を発行することになりました。たくさんの方々に宝さがし運動を知っていただくために、ご希望の方に「ウィズ・ユー」を無料で差しあげます。

【お申込先】

「誇りの国ふくい」
デザインコミュニティ事務局
☎ 〇七六—二五—二〇七まで

'95九頭竜ゆきまつり 好天に恵まれ大盛況

快晴に恵まれた二月十一日、'95九頭竜ゆきまつりが九頭竜スキー場で行われ、連休初日とあって早朝から大勢の親子連れらが詰め掛けました。人気のスノーボードワンメイクコンテストには、若いスノーボーダーたちが参加、ジャンプ台を使って空中でパフォーマンスを競いました。



午後からはクイズ、じゃんけん大会、雪玉当て、宝探しなどの雪上ゲーム大会、スノーバレーボール、親子ソリレースが行われ子供から大人までが熱戦を繰り広げました。

夜は、たいまつ滑降、どんど焼き、花火大会がゲレンデを彩りました。



年金だより

★国民年金保険料額が変わります!!
平成7年4月から月額11,100円から11,700円に変わります。
付加保険料は月額400円で変わりません。

★前納がお得です!
4月には、1年分の保険料をまとめて納める前納ができます。

通常は (11,700円×12ヶ月分) 前納されたときは

140,400円→137,010円
割引額3,390円

(付加保険料を納めている方は、141,690円です。)
前納は、割引があるうえ毎月の納める手間がはぶけます。

さらにビックプレゼント
抽選で

国民年金保養施設へご招待

平成7年度分の保険料を前納された方の中から、抽選で国民年金保養施設へご招待します。
詳しい内容は役場住民課までお問い合わせください。

★便利で確実な「口座振替」を利用しましょう!
国民年金の保険料が水道料金や電気料金などと同じように、金融機関の預金口座から振替されるので、毎月納めに行く手間がはぶけて確実です。
手続きは、最寄りの金融機関又は役場住民課に預金通帳、通帳の届出印、年金手帳を持参のうえ、お申し込みください。

和泉村 伝統芸能

穴馬一刀彫「白馬」を卒業生に



細口栄治さんは平成二年の午年にちなんで同年に出生の新生児とその年の村内小学校

の卒業のお祝いに「自分の故郷の思い出をもち続けて欲しい」という願いをこめて贈ら

れたのをはじめに、一頭一頭丹精込めて彫り上げた一刀彫の「白馬」を小学校卒業生ひとりひとりに五年間にわたり、贈り

続けてこられました。
昭和四十二年に北海道より入村された細口さんが一刀彫りを手がけられたのは昭和五十八年のこと、穴馬一刀彫りの伝統を道岸講師より受け継がれたのははじめで、卒業生から寄せられたお礼状を手にしながら「あと七年間続けられればひとまわりできる。とありあえずそれまでの一区切りを目標に今後も和泉のふるさとの心が伝わる白馬を贈り続けたい」と笑顔で語っておられました。

国保だより ◆◆◆◆◆

国保税はみんなの財産

国民健康保険に加入しているすべての人は、必ず保険税を納めなければなりません。

納められた保険税は国の補助金などとともに、みなさんが病气やけがをしたときの医療費や出産育児一時金、葬祭費などの給付費用として用いられ、みなさんの健康を守るための医療費の貴重な財源となります。ですから、医療費が増えると、その上昇に応じて保険税を毎年変更しなければならなくなります。そのため日ごろから健康に心がけま

しょう。

○保険税の決め方

保険税は、その年に予測される医療費や各市町村の実情に応じて決められます。その年に予測される医療費から国などの補助金、被保険者の負担分を除いた分が保険税となります。保険税は次の四項目に割り振り計算されます。

- ①平等割 一世帯にいくらと計算する
- ②均等割 世帯の加入者数に応じて計算する。
- ③所得割 世帯の収入に応じて計算する

水難事故

キャンペーン

実施のお知らせ

農業用の水路・排水路は四月から六月になると満水状態で水が流れるため、これら水路への転落などによる死亡事故発生のおそれがあります。県ではこうした水難事故を

る。
④資産割 世帯の資産に応じて計算する。

以上の合計額が保険税として課税されます。

○保険税の納め方

保険税を納めるのは、被保険者となった月から、国保に加入の届出をしたときからではありません。ですから、職場の健康保険をぬけたり、他の市町村から転入で被保険者となり、しばらく時間を置いて加入の届け出をした場合、保険税は被保険者になった時点までさかのぼって納めなければなりません。
平成六年度分の保険税が未納となっている被保険者は早急に納めましょう。

皆さんの敷地の中に 国有地は ありませんか

皆さんが、所有されている敷地の中又は隣接地に、以前は道路や水路等であった土地が現在はその効用を果たしてないものはありませんか。その多くは、永年の間に自然に潰れてしまったり、宅地化等で元の形をとどめていない無地番の国有地です。

このうち、今後、国有地として利用しないものが「売却申請」等の手続きにより、大蔵省から隣接地の所有者へ売却しております。

この機会に、国有地が含まれていないかどうか確かめられてはいかがですか。もし、このような土地をそのまま放置されますと、家の

建替え、宅地造成等を行う場合に、許可を受けられないこともありますので、お心当たりの方は近くの県土木事務所又は左記へお気軽にご相談下さい。

大蔵省北陸財務局

福井財務事務所管財課

福井市宝永二丁目四番十号

☎(0776) 二五〇八二三三五

人のうごき

(敬称略)

●あかちゃん (三月届出分)
名 前 保護者 住所
清水佑梨奈 和英 下山



佑梨奈ちゃん

